

超耐候性

ボルトのゆるみを見逃さない！

消えま線

ボルト、ナットがしっかりとしまっているか、ゆるんでいないかの点検、どのようにされていますか？

合いマーク用マーカー

消えま線 は 抜群の耐候性！

5年たっても
”消えません”



だから、ボルトのゆるみを見逃さない！

国土交通省 道路標識等の定期点検に「合いマーク」の実施を標準化

大きな事故を未然に防ぎ、安全かつ円滑な道路交通の確保を目的に

点検頻度は
5年に1回を
基本とする



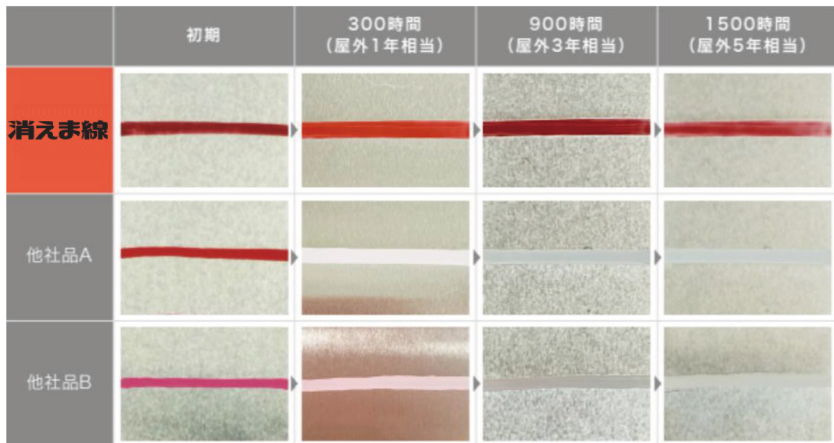
5年経っても
合いマークがしっかり
見えることが重要

5年たっても

屋外曝露5年相当の促進耐候性試験後も線が消えません

消えま線

これまでのボルト用マーカと耐候性を比較



消えません

毎年の定期検査でも、5年後の定期検査でも、**消えま線** がしっかり残っているため、ボルトのゆるみが可視化できます。

【試験条件】

- ・促進耐候性試験機「サンシャインウェザーメーター」にて試験しています。
- ※条件は、JIS K 5400 7-8に準拠。
- ・他社品には「合いマーク用」「ボルト用」として販売されているマーカを選定。

「耐候性」とは、太陽光・熱・風雨・湿度などに対する耐性を示す指標です。

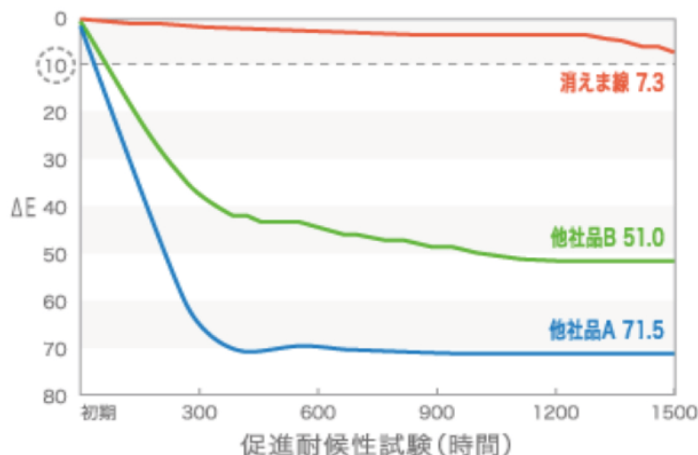
消えま線 は、屋外環境に近い条件で、耐久性を確認しています。

自動車の塗装や建築物の塗装の耐久性試験にも耐候性評価が用いられます。

雨の日でも太陽の反射を受けても線の色が変わりません

これまでのボルト用マーカと色差 (ΔE) を比較

色差 ΔE を比較



変化が少ない

消えま線 は、屋外曝露5年相当の耐候性試験後も ΔE が7.3。しっかり目視確認ができます。

「耐候性試験」前後の色の差を、数値 ΔE で比較しています。 ΔE は、0に近いほど色の変化が少ないことを意味します。 ΔE が10を超えると別の色になったとみなされます。

ラインナップ

／商品名

消えま線

／描画幅

1.0~2.0mm

／筆記距離

約500~600m

／カラーバリエーション



※描画幅、筆記距離は弊社の筆記試験による参考データです。ご使用いただく素材、筆圧の条件によっては前後する場合がございますので、ご了承ください。